

子年(ねずみどし)を生きる



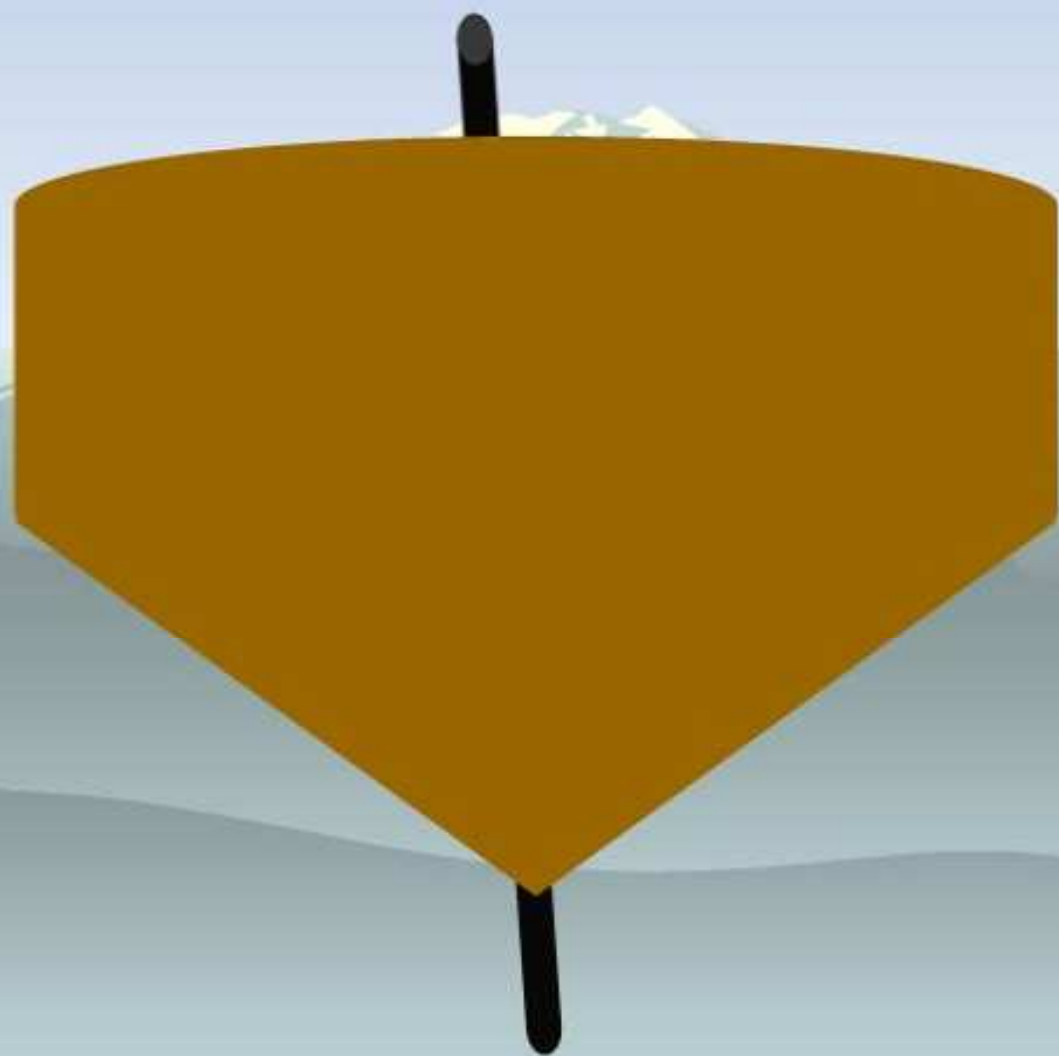
神様を**中**心にする

- ◆「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。」 <マタイ6:33>
- ◆ 神様を生活を中心にする、神様を第一とし、神様のために生きる
- ◆ 神様を中心にするならば、どんなに忙しくても、どんなにたいへんなことがあっても揺り動かされることはない

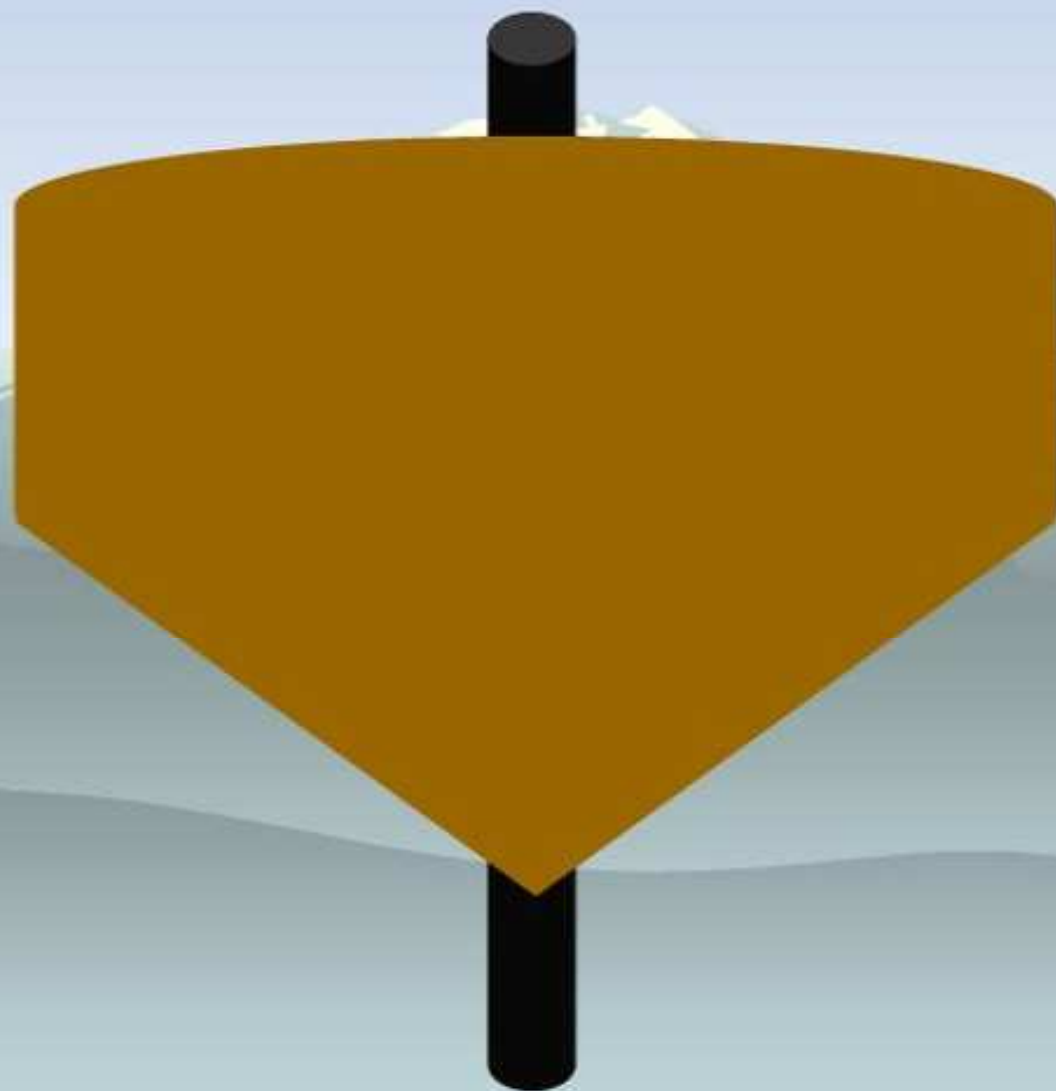
神様を**中**心にするとは

- ◆ 収入の十分の一を神様にお返しする
 - ❖ すべてのものは神様からいただいたのだから
- ◆ 祈りと御言葉によって一日を始める
 - ❖ 困ったときに祈り, 困ったときに聖書を読むのではなく...
- ◆ 日曜日の礼拝に出席する
 - ❖ 一週間に一日は感謝と賛美の時を持つ
 - ❖ 神様の造られたサイクルを守る

わたしを中心にと



神様を**中**心にすると



イエス様に注目する

- ◆「わたしたちもまた、このようにおびただしい証人の群れに囲まれている以上、すべての重荷や絡みつく罪をかなぐり捨てて、自分に定められている競走を忍耐強く走り抜こうではありませんか、**信仰の創始者また完成者であるイエスを見つめながら**。このイエスは、御自身の前にある喜びを捨て、恥をもうとわなないで十字架の死を耐え忍び、神の玉座の右にお座りになったのです。」＜ヘブライ12:1-2＞

イエス様に注目するとは

- ◆ 罪から離れた生活をする
- ◆ イエス様ならどうするだろうか?と考えること
 - ❖ What Would Jesus Do?
- ◆ イエス様のようになろうとすること
 - ❖ イエス様は信仰の創始者であり完成者である
 - ❖ クリスチャンは生きている限り成長する
- ◆ 御言葉に従って生きること
 - ❖ イエス様は常に御言葉を用いられた

わたしに注目すると

大成功

大戒行

イエス様に注目すると

大成功

大成功

神と人に**忠実**に仕える

「次に、ニタラントン預かった者も進み出て言った。『御主人様、ニタラントンお預けになりましたが、御覧ください。ほかにニタラントンもうけました。』主人は言った。『忠実な良い僕だ。よくやった。**お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ。』**」

＜マタイ25:22-23＞

神と人に**忠実**に仕えるとは

- ◆ 福音の種を蒔き続ける
 - ❖ なかなか実が成らないからといってあきらめてはいけない
- ◆ 与えられた賜物を生かして神と人に仕える
 - ❖ それぞれに与えられている賜物の量と種類は異なるが、必ず何かを与えられている。土の中に隠してはいけない!
- ◆ 気が向いたときに一生懸命やるのではなく、少しずつでも続ける

神と人に忠実でない

実りのない
人生



神と人に忠実だと

人生
実り豊かな



ねずみ年を生きる

神様を**中**心にする

イエス様に**注**目する

神と人に**忠**実に仕える